

第 115 回

2020 年 10 月～12 月期

「景況調査」



一般社団法人 福岡県中小企業家同友会

## 目次

1	回答者の属性	1
2	全体の景況判断	4
	(ア) 全体の景況感	4
	(イ) 各項目の状況	6
3	主要指標のクロス分析	11
	(ア) 景況感別の動向	11
	(イ) 業種別の動向	12
	(ウ) 従業員規模別の動向	12
	(エ) 本社地区別の動向	12
4	経営上の問題点	13
5	その他の調査項目	16
	(ア) 支援策の利用	16
	(イ) コロナ禍における融資	16
	(ウ) 経営者保証	17
6	経営指針書について	18
7	自由回答項目	20
	(ア) 景況理由	20
	(イ) 次期景況理由	27
	(ウ) 金融機関への意見や要望	33

# 1 回答者の属性

## このアンケートを回答したのはどのような人々か

前回から 18 件減少し 280 件となった。

第 115 回:調査時期:令和 2 年 12 月 1 日~12 月 25 日

回収数:280 件(令和 2 年 12 月 25 日会員数 2,192 名、回収率 12.8%)

方法:edoyu アンケートシステム(Web)、及び FAX

回答方法		第114回		第115回		
No.	カテゴリ	件数	割合%	件数	割合%	構成比増減
1	WEB	292	98.3	276	98.6	0.3
2	FAX	5	1.7	4	1.4	-0.3
	サンプル数 (%ベース)	298	297	280	280	-18
1.業種						
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	件数	(除不)%	構成比増減
1	製造業 (生産財)	23	7.7	29	10.4	2.7
2	製造業 (消費財)	24	8.1	21	7.5	-0.6
3	建設業 (建築)	27	9.1	27	9.6	0.5
4	建設業 (土木)	11	3.7	8	2.9	-0.8
5	建設業 (設備)	19	6.4	18	6.4	0
6	商業・流通業	40	13.5	36	12.9	-0.6
7	サービス業 (対事業所)	90	30.3	81	28.9	-1.4
8	サービス業 (対個人)	63	21.2	60	21.4	0.2
	不明	1	0	0	0	
	サンプル数 (%ベース)	298	297	280	280	-17
2.従業員数						
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	件数	(除不)%	構成比増減
1	0名~5名	101	34	93	33.2	-0.8
2	6名~10名	49	16.5	48	17.1	0.6
3	11名~20名	55	18.5	52	18.6	0.1
4	21名~30名	27	9.1	28	10	0.9
5	31名~50名	28	9.4	24	8.6	-0.8
6	51名~100名	19	6.4	18	6.4	0
7	100名以上	18	6.1	17	6.1	0
	不明	1	0	0	0	0
	サンプル数 (%ベース)	298	297	280	280	-17

3.本社所在地		第114回		第115回		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	件数	(除不)%	構成比増減
1	福岡地区	189	63.6	174	62.1	-1.5
2	北九州地区	44	14.8	33	11.8	-3
3	筑豊地区	37	12.5	33	11.8	-0.7
4	県南地区	22	7.4	35	12.5	5.1
5	福岡県外	5	1.7	5	1.8	0.1
	不明	1	0	0	0	0
	サンプル数 (%へ -ス)	298	297	280	280	-17
4.所属支部		第114回		第115回		
No.	支部名	件数	(除不)%	件数	(除不)%	構成比増減
1	東支部	18	6.1	20	7.2	1.1
2	福博支部	14	4.8	11	4.0	-0.8
3	博多支部	24	8.2	25	9.0	0.8
4	中央支部	12	4.1	9	3.2	-0.8
5	西支部	16	5.4	13	4.7	-0.8
6	南支部	25	8.5	26	9.4	0.8
7	筑紫支部	12	4.1	12	4.3	0.2
8	福友支部	35	11.9	28	10.1	-1.8
9	青年支部	6	2.0	10	3.6	1.6
10	玄海支部	19	6.5	12	4.3	-2.1
11	かすや支部	8	2.7	12	4.3	1.6
12	糸島支部	4	1.4	2	0.7	-0.6
13	北九州支部	32	10.9	23	8.3	-2.6
14	ひびき支部	11	3.7	8	2.9	-0.9
15	のおがた支部	18	6.1	19	6.8	0.7
16	飯塚支部	13	4.4	8	2.9	-1.5
17	田川支部	7	2.4	7	2.5	0.1
18	久留米支部	9	3.1	10	3.6	0.5
19	大牟田支部	4	1.4	11	4.0	2.6
20	有明支部	4	1.4	7	2.5	1.2
21	りょうちく支部	3	1.0	5	1.8	0.8
	不明	4	1.4	2	0.7	-0.6
	サンプル数 (%へ -ス)	298	294	280	278	-16.0

4.所属支部		(S A)									
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%	所属会員数	会員構成比	回収率	回収数 ランキング	回収率 ランキン グ	回答比- 構成比差分	
1	東支部	20	7.2	7.1	245	11.2%	8.2%	5	18	(4.0)	
2	福博支部	11	4	3.9	91	4.2%	12.1%	11	14	(0.2)	
3	博多支部	25	9	8.9	183	8.3%	13.7%	3	11	0.7	
4	中央支部	9	3.2	3.2	125	5.7%	7.2%	15	20	(2.5)	
5	西支部	13	4.7	4.6	116	5.3%	11.2%	7	16	(0.6)	
6	南支部	26	9.4	9.3	166	7.6%	15.7%	2	8	1.8	
7	筑紫支部	12	4.3	4.3	69	3.1%	17.4%	8	6	1.2	
8	福友支部	28	10.1	10	350	16.0%	8.0%	1	19	(5.9)	
9	青年支部	10	3.6	3.6	73	3.3%	13.7%	13	10	0.3	
10	玄海支部	12	4.3	4.3	116	5.3%	10.3%	8	17	(1.0)	
11	かすや支部	12	4.3	4.3	47	2.1%	25.5%	8	3	2.2	
12	糸島支部	2	0.7	0.7	50	2.3%	4.0%	21	21	(1.6)	
13	北九州支部	23	8.3	8.2	131	6.0%	17.6%	4	5	2.3	
14	ひびき支部	8	2.9	2.9	70	3.2%	11.4%	16	15	(0.3)	
15	のおがた支部	19	6.8	6.8	60	2.7%	31.7%	6	1	4.1	
16	飯塚支部	8	2.9	2.9	61	2.8%	13.1%	16	13	0.1	
17	田川支部	7	2.5	2.5	35	1.6%	20.0%	18	4	0.9	
18	久留米支部	10	3.6	3.6	76	3.5%	13.2%	13	12	0.1	
19	大牟田支部	11	4	3.9	73	3.3%	15.1%	11	9	0.7	
20	有明支部	7	2.5	2.5	25	1.1%	28.0%	18	2	1.4	
21	りょうちく支部	5	1.8	1.8	30	1.4%	16.7%	20	7	0.4	
	不明	2		0.7							
	N (%^-s)	280	278	100	2192		12.8%				

	%	サ ン プ ル 数	製	製	建	建	建	商	サ	サ
			造	造	設	設	設	業	ー	ー
			業	業	業	業	業	・	ビ	ビ
			(生	(消	(建	(土	(設	流	ス	ス
			産	費	築	木	備	通	業	業
			財)	財)	)	)	)	業	(对	(对
									事	個
									業	人
									所)	)
	合計	280	10.4	7.5	9.6	2.9	6.4	12.9	28.9	21.4
本 社 地 区	福岡地区	174	3.4	6.3	10.9	3.4	6.9	13.2	36.8	19.0
	北九州地区	33	15.2	9.1	15.2	3.0	3.0	15.2	15.2	24.2
	筑豊地区	33	18.2	12.1	0.0	3.0	3.0	15.2	18.2	30.3
	県南地区	35	34.3	5.7	8.6	0.0	8.6	8.6	11.4	22.9
	福岡県外	5	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0
従 業 員 数 規 模	0名～5名	93	5.4	3.2	7.5	3.2	4.3	10.8	45.2	20.4
	6名～10名	48	12.5	10.4	14.6	0.0	8.3	12.5	16.7	25.0
	11名～20名	52	5.8	11.5	15.4	3.8	7.7	11.5	26.9	17.3
	21名～30名	28	25.0	10.7	7.1	10.7	10.7	0.0	7.1	28.6
	31名～50名	24	4.2	12.5	12.5	0.0	4.2	25.0	8.3	33.3
	51名～100名	18	27.8	5.6	0.0	0.0	5.6	22.2	27.8	11.1
	100名以上	17	11.8	0.0	0.0	0.0	5.9	23.5	47.1	11.8

## 2 全体の景況判断

### (ア) 全体の景況感

景況感各種 DI(よい-悪い)の状況はどうなっているか

景況、売上、利益、新規受注いずれも前々回に対し 2 期連続で改善したが次期予想は改善していない。

#### 全体の推移



	今回数値	前回からの変動
景況感 DI	-14.5	22.4
売上高 DI	-24.6	19.5
利益 DI	-24.0	18.0
新規受注 DI	-12.7	19.5
次期予想 DI	-15.4	-0.9

#### 長期変動



年	月	回	回収数	景況感DI	売上高DI	利益DI	新規受注DI	次期予想	資金繰りDI
2011	IV	79	341	-17	-9	-11	0	-2.7	-10
2012	I	80	338	-19	-6	-17	-1	-3	-8
	II	81	437	-17	5	-4	-1	4.5	-6
	III	82	502	-21	-6	-15	-3	9.4	-15
	IV	83	357	-26	-9	-19	-10	-13.6	-16
2013	I	84	420	-12	-3	-9	-3	14.4	-16
	II	85	378	-8	2	-7	4	26.9	-8
	III	86	284	0	10	-2	11	25.9	1
	IV	87	290	9	26	13	26	27.3	0
2014	I	88	300	12	25	14	13	2.3	0
	II	89	319	-3	6	-4	-6	20.3	-6
	III	90	294	-3	7	-7	0	15.4	0
	IV	91	319	-2	13	-3	6	3.5	-1
2015	I	92	359	2.0	4.3	1.7	5.5	15.7	-2.0
	II	93	298	2.4	7.6	5.8	8.0	22.9	7.4
	III	94	386	-1.3	6.7	4.2	11.7	21.5	-2.6
	IV	95	355	11.0	11.8	8.4	16.4	15.5	3.9
2016	I	96	424	2.1	10.0	2.9	1.4	9.8	未調査
	II	97	347	-4.1	0	-2.1	4.2	13.5	10.0
	III	98	449	0.5	12.6	7.2	15.1	25.7	6.3
	IV	99	382	5.5	9.5	8	12.2	17.2	5.0
2017	I	100	287	7.4	8.2	5.3	9.5	20.4	未調査
	II	101	409	3.4	14.9	4.7	16	29.5	6.9
	III	102	442	6.9	12.6	6.7	10.6	31	5.7
	IV	103	355	10.3	14.2	11.6	13.8	23.2	12.2
2018	I	104	358	6.1	7.3	-0.3	8.8	16.5	5.9
	II	105	382	6	13.7	5.3	8.6	25.2	9.5
	III	106	273	10.5	12.9	7.3	7.9	24.5	10.7
	IV	107	296	12.6	14.3	4.4	5.8	17.4	4.1
2019	I	108	301	4.3	11.9	5.7	7.5	10.4	1.0
	II	109	277	-5.9	0.4	-3.6	-0.4	21.6	3.3
	III	110	267	0.5	0.8	-5.4	3.1	11.3	8.7
	IV	111	307	-1.7	5	-3.6	0.6	8.1	5.9
2020	I	112	217	-27.2	-28.1	-28.6	-26.3	-52.2	
	II	113	254	-59.4	-59.9	-55.8	-60.5	-22	2.8
	III	114	298	-36.9	-44.1	-42	-32.2	-14.5	24.9
	IV	115	307	-14.5	-24.6	-24	-12.7	-15.4	26.4

2014以前は四捨五入  
※資金繰りDIは73回より5段階評価

景況感は現況判断のため、同期比較すると以下のような推移となっている。

	I	II	III	IV
2011	-18	-36	-24	-17
2012	-19	-17	-21	-26
2013	-12	-8	0	9
2014	12	-3	-3	-2
2015	2	2	-1	11
2016	2	-4	0	5
2017	7	3	7	10
2018	6	6	11	13
2019	4.3	-5.9	0.5	-1.7
2020	-27	-59	-37	-15



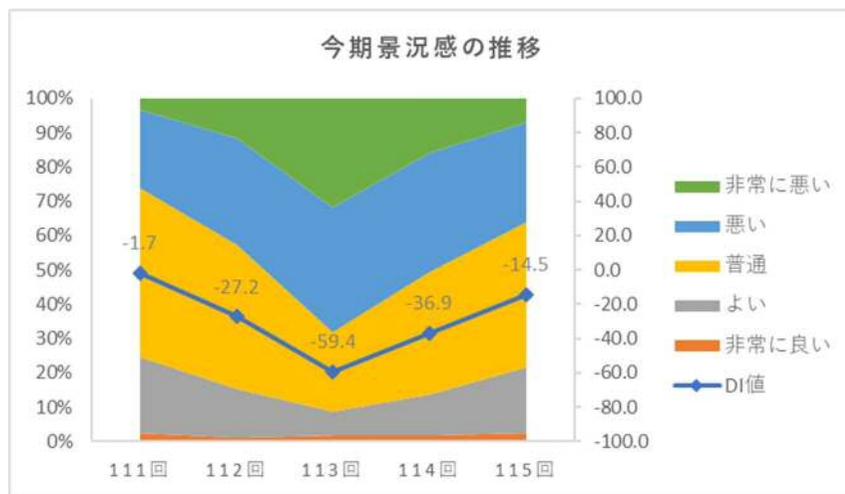
## (イ) 各項目の状況

### 今期景況感 DI

2020年 10~12 月期の貴社の景況判断はいかがでしたか。

22.4pt 改善して-14.5pt となった。113 回を挟んでV字回復となっているように見えるがDI 値としては111 回より10pt 以上低い。

5.今期景況判断		第114回	DI値	-36.9	第115回	DI値	-14.5	+22.4
No.	カテゴリ	件数	(除不)%		件数	(除不)%	増減	
1	非常に良い	5	1.7	13.6	7	2.5	+0.8	+8.0
2	よい	35	11.9		53	19.1	+7.2	
3	普通	105	35.8	35.8	117	42.2	+6.4	
4	悪い	101	34.5	50.5	81	29.2	-5.3	-14.4
5	非常に悪い	47	16		19	6.9	-9.1	
	不明	5			3			
	サンプル数 (%ベース)	298	293		280	277	-16	



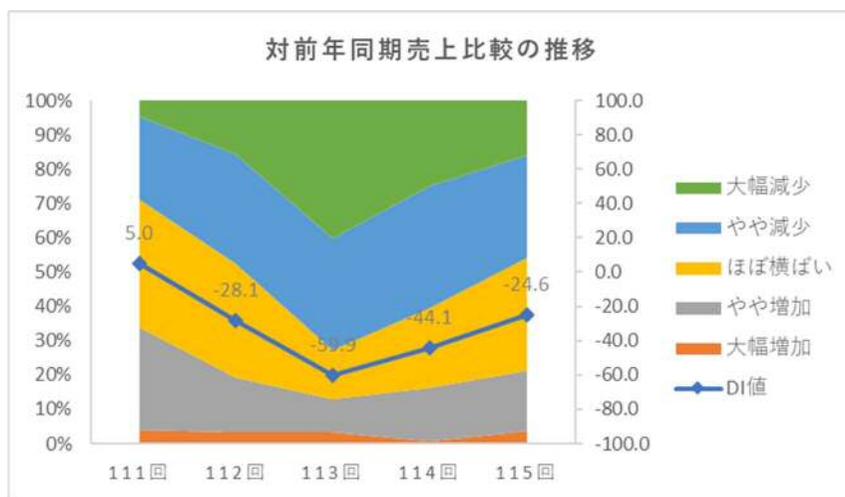
DI値の改善において、悪い側が減少し普通が増加するだけでなく、良い側も8.0pt 増加しており、景況の良い企業が存在している。

## 売上高 DI

2020年 10~12 月期の貴社の「売上高」について、前年同期(2019年 10~12 月期)に比較してお答えください。

前回の 15.8pt 改善に続き 19.5pt 改善し、-24.6 となった。改善しているが 111 回より約 20pt 低い。

6.対前年同期売上高比較			第114回	DI値	-44.1	第115回	DI値	-24.6	+19.5
No.	カテゴリ	件数	(除不)%		件数	(除不)%		増減	
1	大幅増加	2	0.7	16.3	10	3.6	21.3	+2.9	+5.0
2	やや増加	46	15.6		49	17.7		+2.1	
3	ほぼ横ばい	69	23.4	23.4	91	32.9	32.9	+9.5	
4	やや減少	104	35.3		83	30		-5.3	-14.5
5	大幅減少	74	25.1	60.4	44	15.9	45.9	-9.2	
	不明	3			3				
	サンプル数 (%へ -ス)	298	295		280	277		-18	



景況理由 pickup「売上」

よ

受注先がホームセンター等の仕事が多く、台風やコロナ等で売上が伸びている為。改築・改修工事が増えている。

売上に関しては同年に対し昨年は悪かった。固定費が下がった分利益が出た。

普通

コロナの影響で売上、利益が若干減毎年の継続した新規開拓で新規取引先は増加

春の繁忙期の売上が最低に落ちたものが、少しずつ時期をずらしてもちなおしている状況である

10月11月は昨年と変わらないが、12月は昨年の方が売上・利益共に多かったので。

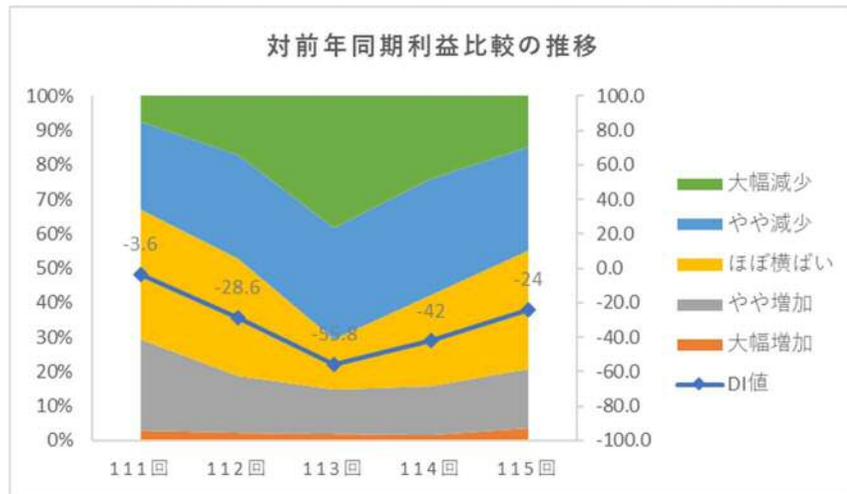
売上は減ったが、役員報酬を下げたので、利益が出た。

## 利益 DI

2020年 10~12 月期の貴社の「利益」について、前年同期((2019年 10~12 月期)に比較してお答えください。

前回の 13.8pt 改善に続き 18.0pt 改善して-24 となった。改善しているが 111 回に対し約 20pt 低い。

7.対前年同期利益比較			第114回	DI値	-42	第115回	DI値	-24	+18.0
No.	カテゴリ	件数	(除不)%			件数	(除不)%		増減
1	大幅増加	5	1.7	15.7	→	10	3.6	20.9	+1.9
2	やや増加	41	14			48	17.3		+3.3
3	ほぼ横ばい	78	26.6	26.6	95	34.2	34.2	+7.6	
4	やや減少	99	33.8	57.7	84	30.2	44.9	-3.6	-12.8
5	大幅減少	70	23.9		41	14.7		-9.2	
	不明	5			2				
	サンプル数 (%ベース)	298	293		280	278			-15



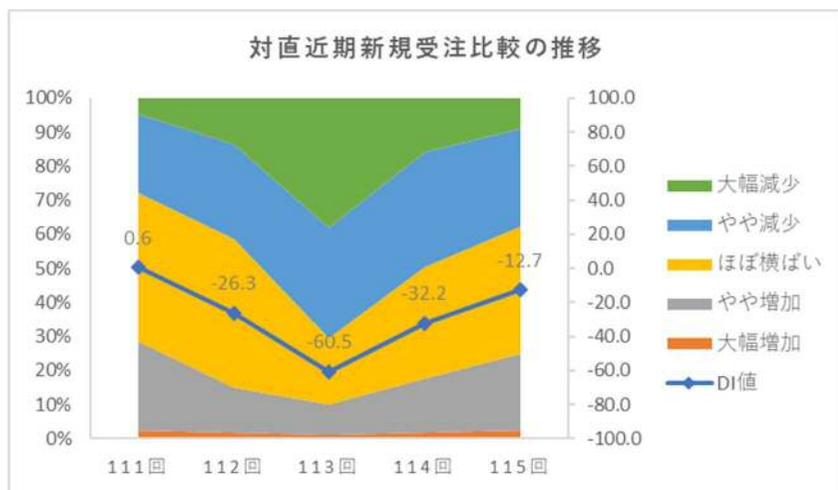
景況理由 Pickup「益」	
よい	売上に関しては同年に対し去年は悪かった。固定費が下がった分利益が出た。
普通	コロナの影響で売上、利益が若干減毎年の継続した新規開拓で新規取引先は増加
	コロナの関係で売り上げは少し減少しているが、経費が削減されて利益は変わらない。
	10月11月は昨年と変わらないが、12月は昨年の方が売上・利益共に多かったのだ。
	売上は減ったが、役員報酬を下げたので、利益が出た。

## 新規受注 DI

2020年10~12月期の貴社の「新規受注」について、直近期(2020年7~9月期)に比較してお答えください。

前回の28.3pt改善に続き19.5pt改善して-12.7となった。

8.対直近期新規受注比較			第114回	DI値	-32.2	第115回	DI値	-12.7	+19.5
No.	カテゴリ	件数	(除不)%			件数	(除不)%		増減
1	大幅増加	5	1.7	17.5	→	7	2.5	25	+0.8
2	やや増加	46	15.8			62	22.5		+6.7
3	ほぼ横ばい	96	32.9	32.9	103	37.3	37.3	+4.4	
4	やや減少	99	33.9	49.7		79	28.6	37.7	-5.3
5	大幅減少	46	15.8			25	9.1		-6.7
	不明	6			4				
	サンプル数 (%へ-ス)	298	292		280	276			-16



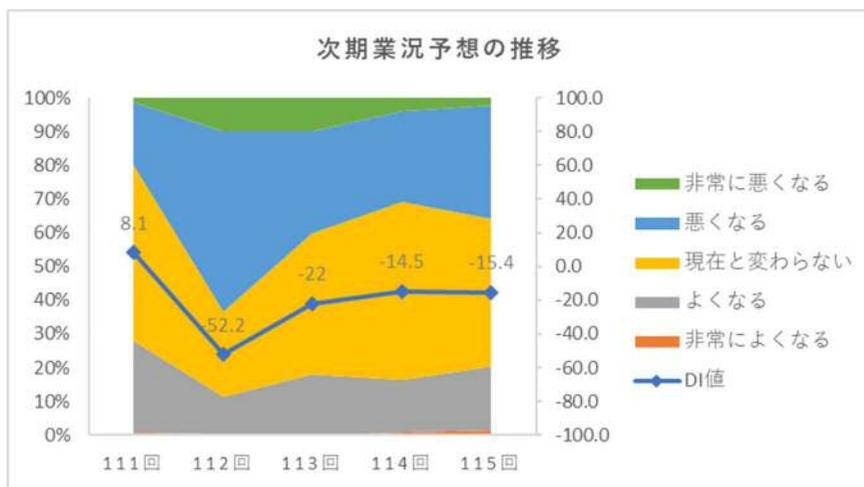
景況理由 pickup「受注」	
よい	追加受注出来ない状態（人手の問題）。
	公共事業受注増 受注先がホームセンター等の仕事が多く、台風やコロナ等で売上が伸びている為。改築・改修工事が増えている。
普通	例年の年度末に向けての発注からの受注。 安定した仕事の受注。
	コロナの影響はなく受注・出来高を確保できている。
悪い	今年前半期に見られた着工延期や凍結による受注案件の不足 同業者による競争とコロナの影響でお客様からの受注が減少しているため
	コロナ禍による受注減。

## 次期予想 DI

2021年1～3月期の貴社の業況をどのように予想されていますか。

前々回に 30.2pt 改善、前回は 7.5pt 改善したが、「悪くなる」の増加で今回は 0.9pt 下げて -15.4 となった。

10.次期業況予想		第114回	DI値	-14.5	第115回	DI値	-15.4	-0.9
No.	カテゴリ	件数	(除不)%		件数	(除不)%	増減	
1	非常によくなる	2	0.7	16.2	4	1.5	+0.8	+4.1
2	よくなる	45	15.5		51	18.8	+3.3	
3	現在と変わらない	154	53.1	53.1	120	44.1	44.1	-9.0
4	悪くなる	78	26.9	30.7	91	33.5	+6.6	+5.0
5	非常に悪くなる	11	3.8		6	2.2	-1.6	
	不明	8			8			
	サンプル数 (%ベース)	298	290		280	272		-18



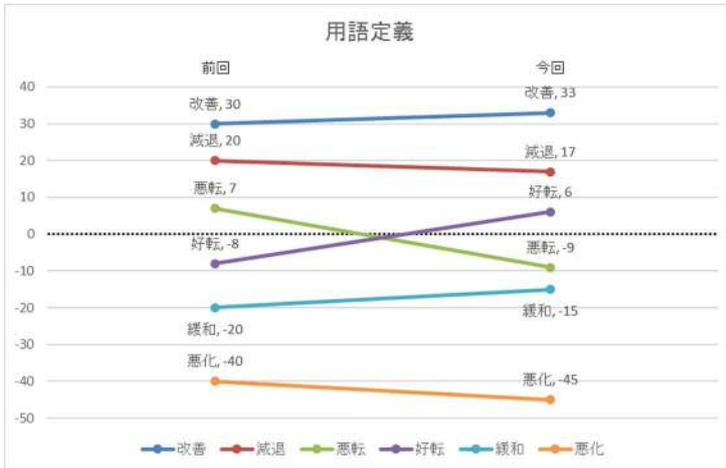
10.次期業況予想 × 5.今期景況判断

上段:度数 下段:%	10.次期業況予想						
	合計	非常によく なる	よくなる	現在と変 わらない	悪くなる	非常に悪 くなる	
5.今期景 況判断	合計	269 100.0	4 1.5	51 19.0	119 44.2	89 33.1	6 2.2
	非常に良い	7 100.0	3 42.9	2 28.6	2 28.6	-	-
	よい	52 100.0	-	22 42.3	21 40.4	9 17.3	-
	普通	111 100.0	1 0.9	17 15.3	65 58.6	28 25.2	-
	悪い	80 100.0	-	7 8.8	24 30.0	47 58.8	2 2.5
	非常に悪い	19 100.0	-	3 15.8	7 36.8	5 26.3	4 21.1

「普通」以下において「よくなる」期待より「変わらない」「悪くなる」の予想が大きくなっている。

### 3 主要指標のクロス分析

			DI値増加	DI値減少		
説明	DI値が正	改善の回答が多い	改善増進	改善減退	0か負から正	好転
	DI値が負	悪化の回答が多い	悪化緩和	悪化	0か正から負	悪転



本クロス分析では「よい」-「悪い」の差である DI 値を前回数値と比較した変動と合わせて評価している。

以下の表中カッコ内は前回との差であり太字は前回 DI 値から符号反転したことを示している。

DI 値がプラスである場合はよい回答が多いことを示しているため、前回より値が減少してもプラスである限りは全体の趨勢としてはまだ良であることを表している。

#### (ア) 景況感別の動向

景況感の良し悪しはその他の指標とどのような関係にあったか

「普通」以上は各指標改善がみられるが、「よい」の売上、「普通」の次期予想において悪化がみられる。「悪い」側は売上・利益とも極めて悪いが新規受注は「悪い」で横ばい、「非常に悪い」で悪化緩和している。

	第115回	景況件数	景況DI構成比	売上高DI値	利益DI値	新規受注DI値	次期予想DI値	件単位
	有効回答数	277	100%	275	276	274	269	
今 期 景 況 感	非常に良い	7	2.5%(0.9)	100(0)	100(0)	85.7(5.7)	71.4(31.4)	14.3
	よい	53	19.1%(11.9)	64.2(-15.8)	60.4(0.4)	54.7(9)	25(5)	1.9
	普通	117	42.2%(19.1)	-14.7(7.2)	-12.9(0.5)	-2.6(3.2)	-9(-7.1)	0.9
	悪い	81	29.2%(-7.1)	-92.5(-1.4)	-91.4(-4.4)	-71.3(-0.3)	-52.5(-17.1)	1.2
	非常に悪い	19	6.9%(-25)	-100(-2.1)	-100(-2.1)	-55.6(20.5)	-31.6(-0.5)	5.3

## (イ) 業種別の動向

### 業種別の各指標の状況はどのようなであったか

ほとんどの項目がマイナス域であるが悪化緩和がみられるほか、土木・設備で好転がみられる。ただし生産財は受注が好転したがその他は悪化がみられる。

第115回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位
クロス回答数		277(-16)	277(-18)	278(-15)	276(-16)	272(-18)	
全体	280	-14.4(22.4)	-24.5(19.5)	-24.1(17.9)	-12.7(19.5)	-15.4(-1)	0.4
製造業（生産財）	29	-41.4(-2.2)	-51.7(-12.6)	-55.2(-7.3)	3.4(46.9)	-21.4(4.7)	3.4
製造業（消費財）	21	-57.1(8.1)	-66.7(4.2)	-65(-4.1)	-42.9(18)	-57.1(-44.6)	4.8
建設業（建築）	27	-11.1(33.3)	-40.7(14.8)	-44.4(3.7)	-11.1(11.1)	-16(2.5)	3.7
建設業（土木）	8	25(25)	12.5(32.5)	12.5(42.5)	12.5(52.5)	-12.5(-12.5)	12.5
建設業（設備）	18	11.1(11.1)	16.7(16.7)	11.1(16.4)	-11.1(-21.6)	-5.9(-5.9)	5.6
商業・流通業	36	-22.2(32.8)	-38.9(23.6)	-33.3(15.4)	-25(10)	-14.3(20.7)	2.8
サービス業（対事業所）	81	-5.1(19.7)	-5(27.2)	-1.2(33.2)	-3.8(22.9)	-3.7(-7.2)	1.2
サービス業（対個人）	60	-8.5(36.7)	-24.1(29.1)	-27.1(22.9)	-19.3(20.7)	-17.5(10.3)	1.7

## (ウ) 従業員規模別の動向

### 従業員規模の大小は各指標でどのような差が表れたか

ほとんどの項目で悪化緩和しており 51~100 名規模で好転がみられる

第115回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位	
クロス回答数		277(-16)	277(-18)	278(-15)	276(-16)	272(-18)		
全体	280	-14.4(22.4)	-24.5(19.5)	-24.1(17.9)	-12.7(19.5)	-15.4(-1)	0.4	
従業員規模	0名~5名	93	-9.9(14.1)	-17.4(13.6)	-12.9(12.3)	-2.2(19.8)	-4.4(7.8)	1.1
	6名~10名	48	-16.7(32.3)	-34(23.1)	-31.9(17.1)	-25.5(26.6)	-11.1(13.9)	2.1
	11名~20名	52	-25(20.5)	-26.9(27.6)	-30.8(22)	-17.6(30.5)	-26(-12.8)	1.9
	21名~30名	28	-21.4(17)	-32.1(16)	-39.3(8.9)	-10.7(4.1)	-21.4(-14)	3.6
	31名~50名	24	-29.2(-4.2)	-45.8(-6.5)	-50(0)	-45.8(-27.3)	-39.1(-28)	4.2
	51名~100名	18	-11.1(36.3)	-22.2(25.1)	-11.1(46.8)	16.7(48.2)	-16.7(4.4)	5.6
	100名以上	17	31.3(87.5)	12.5(59.6)	6.3(50)	-6.3(29)	-11.8(-0.7)	5.9

## (エ) 本社地区別の動向

### 地区別ではどのような状況であったか

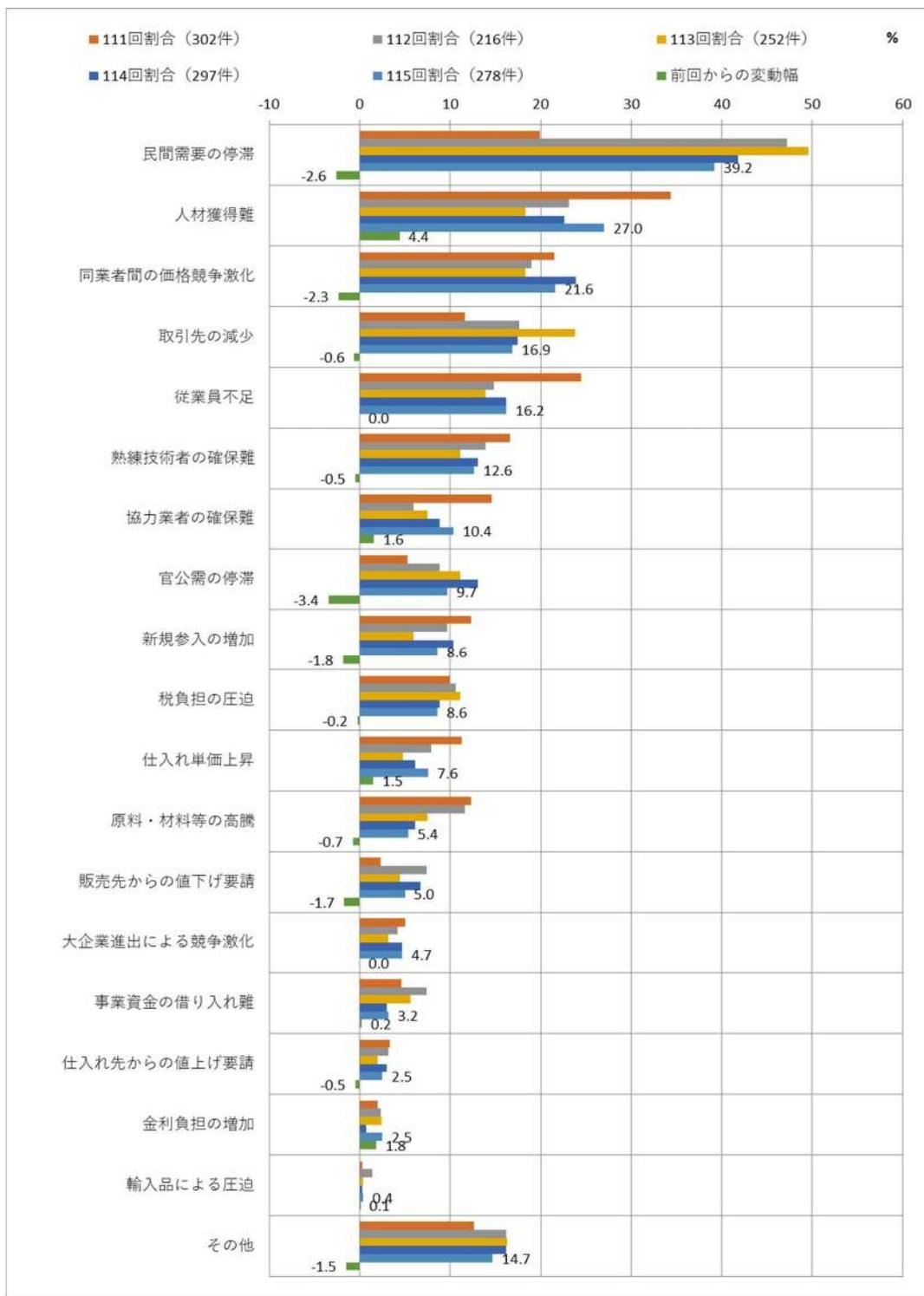
ほとんどの項目で悪化緩和がみられるが福岡地区以外は次期予想が悪化している。

第115回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位	
クロス回答数		277(-16)	277(-18)	278(-15)	276(-16)	272(-18)		
全体	280	-14.4(22.4)	-24.5(19.5)	-24.1(17.9)	-12.7(19.5)	-15.4(-1)	0.4	
本社地区	福岡地区	174	-10.5(25.1)	-20.9(24)	-21.4(21.3)	-15.2(17.1)	-7.6(6.3)	0.6
	北九州地区	33	-15.2(34.8)	-45.5(20.5)	-39.4(12.9)	-18.8(21.7)	-35.5(-15.5)	3.0
	筑豊地区	33	-30.3(-8.7)	-18.8(0.2)	-28.1(-6.5)	-3(24)	-18.8(-2.5)	3.0
	県南地区	35	-22.9(18.1)	-34.3(2.1)	-34.3(20.3)	-8.6(23.2)	-37.5(-23.2)	2.9
	福岡県外	5	20(80)	20(60)	80(100)	20(20)	0(-20)	20.0

## 4 経営上の問題点

貴社において、現在の経営上の問題点の内、特に厳しいもの3項目までを選んでご回答ください。

前回から大きな変動はないが人材獲得難が増加している。。



■問題点自由回答

- |                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1. コロナ                  | 11. 新規顧客の獲得      |
| 2. コロナによる不要不急圧力         | 12. 新規事業確立       |
| 3. コロナの影響による売上減少        | 13. 新型コロナウイルス    |
| 4. コロナ禍の外出自粛。           | 14. 人材教育、育成      |
| 5. なし                   | 15. 絶対的売上減少。     |
| 6. 顧客の消費減退や新規客が見込めていない。 | 16. 販売先からの手数料ダウン |
| 7. 高齢のため体力に不安           |                  |
| 8. 社員のレベルアップ            |                  |
| 9. 従業員の高齢化に伴う引継ぎ。       |                  |
| 10. 熟練技術者の育成。           |                  |

本社地区別の経営上の問題点						
%	全体	福岡地区	北九州地区	筑豊地区	県南地区	福岡県外
回答件数	<b>278</b>	<b>172</b>	<b>33</b>	<b>33</b>	<b>35</b>	<b>5</b>
民間需要の停滞	39.2	39.5	33.3	39.4	45.7	20.0
人材獲得難	27.0	26.2	30.3	21.2	31.4	40.0
同業者間の価格競争激化	21.6	23.3	21.2	24.2	11.4	20.0
取引先の減少	16.9	15.7	9.1	27.3	20.0	20.0
従業員不足	16.2	12.8	15.2	18.2	22.9	80.0
熟練技術者の確保難	12.6	11.6	15.2	15.2	11.4	20.0
協力業者の確保難	10.4	8.1	18.2	9.1	17.1	0.0
官公需の停滞	9.7	12.2	6.1	3.0	8.6	0.0
税負担の圧迫	8.6	8.1	9.1	15.2	2.9	20.0
新規参入の増加	8.6	10.5	12.1	0.0	5.7	0.0
仕入れ単価上昇	7.6	6.4	3.0	18.2	8.6	0.0
原料・材料等の高騰	5.4	4.1	6.1	12.1	5.7	0.0
販売先からの値下げ要請	5.0	4.1	12.1	3.0	5.7	0.0
大企業進出による競争激化	4.7	4.7	9.1	6.1	0.0	0.0
事業資金の借入れ難	3.2	4.1	3.0	0.0	2.9	0.0
仕入れ先からの値上げ要請	2.5	2.9	0.0	3.0	2.9	0.0
金利負担の増加	2.5	2.9	0.0	3.0	2.9	0.0
輸入品による圧迫	0.4	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	14.7	14.5	15.2	9.1	20.0	20.0
各業種別回答数に対するパーセント						
色付きセルは業種別の上位五項目						

%	全体	製造業 (生産財)	製造業 (消費財)	建設業 (建築)	建設業 (土木)	建設業 (設備)	商業・流通業	サービス業 (対事業所)	サービス業 (对个人)
		回答件数	278	29	21	27	8	18	36
民間需要の停滞	39.2	51.7	57.1	59.3	37.5	27.8	36.1	30.0	35.6
人材獲得難	27.0	27.6	4.8	25.9	62.5	50.0	25.0	30.0	20.3
同業者間の価格競争激化	21.6	31.0	23.8	22.2	12.5	11.1	36.1	17.5	16.9
取引先の減少	16.9	20.7	33.3	3.7	12.5	11.1	22.2	18.8	11.9
従業員不足	16.2	6.9	4.8	14.8	37.5	33.3	11.1	17.5	18.6
熟練技術者の確保難	12.6	17.2	9.5	22.2	25.0	27.8	5.6	10.0	8.5
協力業者の確保難	10.4	10.3	4.8	29.6	37.5	16.7	0.0	10.0	5.1
官公需の停滞	9.7	20.7	4.8	11.1	37.5	11.1	5.6	11.3	1.7
税負担の圧迫	8.6	6.9	14.3	3.7	0.0	16.7	0.0	13.8	6.8
新規参入の増加	8.6	0.0	4.8	3.7	0.0	0.0	11.1	7.5	20.3
仕入れ単価上昇	7.6	10.3	4.8	18.5	12.5	5.6	13.9	1.3	6.8
原料・材料等の高騰	5.4	10.3	9.5	3.7	12.5	5.6	8.3	1.3	5.1
販売先からの値下げ要請	5.0	6.9	4.8	3.7	0.0	0.0	8.3	7.5	1.7
大企業進出による競争激化	4.7	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	13.9	3.8	5.1
事業資金の借入れ難	3.2	3.4	4.8	7.4	0.0	0.0	0.0	2.5	5.1
仕入れ先からの値上げ要請	2.5	3.4	9.5	0.0	0.0	5.6	8.3	0.0	0.0
金利負担の増加	2.5	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	2.8	0.0	6.8
輸入品による圧迫	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
その他	14.7	13.8	9.5	11.1	0.0	11.1	19.4	16.3	16.9
各業種別回答数に対するパーセント									
色付きセルは業種別の上位五項目									

## 5 その他の調査項目

### (ア) 支援策の利用

コロナ禍において持続化給付金や雇用調整助成金を申請しましたか。

13.給付金・助成金等の申請		(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	申請した	160	57.3	57.1
2	申請していない	119	42.7	42.5
	不明	1		0.4
	サンプル数 (%ベース)	280	279	100

申請した方は入金時期はいつでしたか

14.入金時期は		(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	1ヶ月後	84	53.2	52.5
2	2ヶ月後	48	30.4	30
3	3ヶ月後	20	12.7	12.5
4	4ヶ月後	4	2.5	2.5
5	5ヶ月後以上	2	1.3	1.3
	不明	2		1.3
	サンプル数 (%ベース)	160	158	100

### (イ) コロナ禍における融資

コロナ禍における資金繰り対策として金融機関から融資を受けましたか

15.金融機関からの融資		(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	受けた	159	57	56.8
2	受けていない	120	43	42.9
	不明	1		0.4
	サンプル数 (%ベース)	280	279	100

### 融資を受けた方は融資目的は何ですか

16.融資目的		(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	念のため	108	67.9	67.9
2	資産投資のため	10	6.3	6.3
3	つなぎ融資	32	20.1	20.1
4	その他	9	5.7	5.7
	不明	0		0
	サンプル数 (% <sup>+</sup> -ス)	159	159	100

#### 16.その他 ◆(1.業種 5.今期景況判断 2.従業員数 3.本社所在地)

1. 運転資金 ◆(商業・流通業 悪い 0名～5名 県南地区)
2. 借り換えと、コロナ禍中を乗り切るひとつの手段。 ◆(サービス業(対個人) よい 51名～100名 福岡県外)
3. 今後の景況悪化に備えるため ◆(サービス業(対事業所) 普通 51名～100名 福岡地区)
4. 売上減少による運転資金 ◆(サービス業(対事業所) 悪い 100名以上 福岡地区)
5. 新規事業への投資 ◆(サービス業(対事業所) 非常に悪い 11名～20名 福岡地区)
6. 賞与資金 ◆(サービス業(対事業所) よい 100名以上 北九州地区)

### 融資は容易でしたか

17.融資は容易でしたか		(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	容易	122	77.2	76.7
2	どちらかといえば容易	32	20.3	20.1
3	容易ではなかった	4	2.5	2.5
	不明	1		0.6
	サンプル数 (% <sup>+</sup> -ス)	159	158	100

### (ウ) 経営者保証

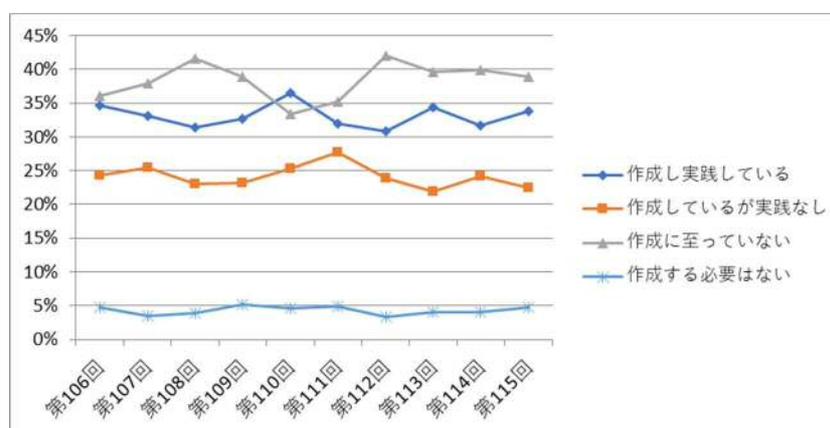
18.経営者保証は要求されましたか		(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	要求された	80	36.4	28.6
2	要求されていない	140	63.6	50
	不明	60		21.4
	サンプル数 (% <sup>+</sup> -ス)	280	220	100

## 6 経営指針書について

### 作成の状況

経営指針書を作成していますか。また、指針書に基づいた経営を実践していますか。

No.	経営指針書の作成と実践 カテゴリ	第114回 件数	(除不)%	第115回 件数	(除不)%	増減
1	作成し実践している	93	31.7	93	33.8	2.1
2	作成しているが実践なし	71	24.2	62	22.5	-1.7
3	作成に至っていない	117	39.9	107	38.9	-1
4	作成する必要はない	12	4.1	13	4.7	0.6
	不明	5	0	5	0	
	サンプル数 (%ベース)	298	293	280	275	-18



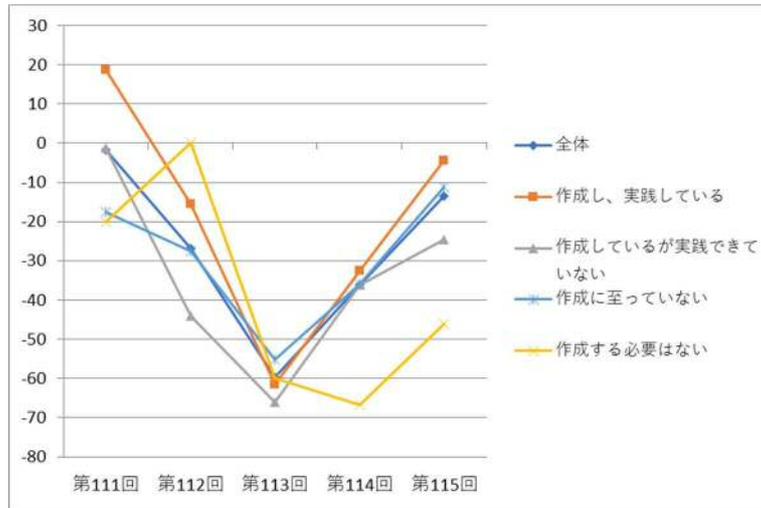
### 検証状況

「作成し実践している」と回答された方にお尋ねします。毎月、検証(チェック)していますか。

No.	22.経営指針書の検証について カテゴリ	(S A) 件数	(除不)%	(全体)%
1	毎月検証している	25	53.2	15.6
2	毎月ではないが検証している	15	31.9	9.4
3	年に1回は検証している	7	14.9	4.4
4	全く検証していない	0	0	0
	不明	113		70.6
	サンプル数 (%ベース)	160	47	100

## 経営指針書の成果

経営指針書の活用は今期景況感の回答にどのように関係しているか



## 各指標 DI の状況

第115回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位
クロス回答数		272(-18)	272(-20)	273(-17)	271(-18)	267(-20)	
全体	272	-13.6(22.6)	-23.9(19.6)	-23.4(17.9)	-12.9(18.9)	-15(-0.3)	0.4
指 作成し、実践している	92	-4.3(28.3)	-17.4(20.7)	-13(24.7)	-13.2(11.8)	-13(5.4)	1.1
針 作成しているが実践できていない	61	-24.6(11.6)	-46.8(-1.7)	-50.8(-4.3)	-27.9(4)	-22(-11.9)	1.6
書 作成に至っていない	106	-11.3(24.6)	-12.4(32.9)	-13.1(26.2)	-3.7(33.3)	-14.6(-0.5)	0.9
別 作成する必要はない	13	-46.2(20.5)	-53.8(4.5)	-53.8(4.5)	-16.7(16.7)	0(16.7)	7.7

## 7 自由回答項目

### (ア) 景況理由

	5.今期景況判断	1.業種	2.従業員数	3.本社所在地	9.景況判断理由
1	非常に良い	製造業(生産財)	100名以上	北九州地区	自動車の生産回復などを背景に、客先である日立、ソニー、NEC等の半導体製造が伸びたことが大きな要因である。
2	非常に良い	建設業(建築)	0名～5名	福岡地区	公共工事
3	非常に良い	建設業(設備)	0名～5名	福岡地区	建設業はコロナの第3波が来ても契約、発注がスタートしたら工事が止まらない。業者不足、人手不足。福岡ビックバンでの業者不足。
4	非常に良い	サービス業(対事業所)	0名～5名	県南地区	顧客とのつながりを感じました。年3回のニューズレターなどの効果。
5	非常に良い	サービス業(対事業所)	100名以上	福岡地区	年度当初からの営業活動の成果が出たため・
6	非常に良い	サービス業(対個人)	6名～10名	県南地区	新店舗オープン
7	よい	製造業(生産財)	21名～30名	県南地区	公共事業、災害対策工事の増加。また、新規受注に関しては技術者の退職に伴い技術の継承及び人材不足の為、
8	よい	製造業(生産財)	51名～100名	福岡地区	受注残があるのと、特定の産業に固定していないため、急激な落ち込みはない。
9	よい	製造業(生産財)	100名以上	北九州地区	コロナ休業など。
10	よい	建設業(建築)	6名～10名	福岡地区	コロナの影響
11	よい	建設業(建築)	31名～50名	福岡地区	コロナ前の営業
12	よい	建設業(土木)	0名～5名	福岡地区	追加受注出来ない状態(人手の問題)。
13	よい	建設業(設備)	6名～10名	福岡地区	公共事業受注増
14	よい	建設業(設備)	6名～10名	福岡地区	空調機更新の需要有り
15	よい	建設業(設備)	11名～20名	北九州地区	受注先がホームセンター等の仕事が多く、台風やコロナ等で売上が伸びている為。改築・改修工事が増えている。
16	よい	建設業(設備)	11名～20名	県南地区	公共工事の受注(災害関係)。
17	よい	建設業(設備)	100名以上	福岡県外	リモートワークの需要増
18	よい	商業・流通業	0名～5名	福岡地区	コロナで購入を控えていたお客様が戻ってきた
19	よい	商業・流通業	0名～5名	福岡地区	インターネット販売の増加
20	よい	商業・流通業	11名～20名	筑豊地区	コロナ第2波明け

21	よい	商業・流通業	31名～50名	福岡地区	コロナに左右されない業種
22	よい	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	新規業務が好調であるのと、大口注文が取れた。しかし、今までの取引先からの受注は減っている。
23	よい	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	新規事業を行なったから
24	よい	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	顧客は入れ替えが多少あるので新規契約に動いている
25	よい	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	コロナの影響でWEBが見直されて問合せが増えた。
26	よい	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	インターネット関連の案件が増えたため
27	よい	サービス業(対事業所)	0名～5名	北九州地区	顧問先の増加
28	よい	サービス業(対事業所)	11名～20名	福岡地区	コロナで中断していたプロジェクトが動き出した、コロナ支援事業の増加、企業のIT投資の増加
29	よい	サービス業(対事業所)	11名～20名	福岡地区	同業者からの紹介
30	よい	サービス業(対事業所)	21名～30名	福岡地区	新規事業に取り組んだため
31	よい	サービス業(対事業所)	51名～100名	福岡地区	建設、土木、解体の業界は、コロナの影響が最小限で、忙しくなってきたので。
32	よい	サービス業(対事業所)	51名～100名	福岡地区	単価が下がっている
33	よい	サービス業(対事業所)	100名以上	福岡地区	新店舗の立ち上げ
34	よい	サービス業(対事業所)	100名以上	福岡地区	常に新規開拓に力を入れている
35	よい	サービス業(対事業所)	100名以上	北九州地区	化学プラントの定修及び橋梁点検、トンネル点検の受注が例年通り出来ている
36	よい	サービス業(対個人)	0名～5名	福岡地区	需要の増加
37	よい	サービス業(対個人)	0名～5名	福岡地区	内科の門前薬局ですが、寒くなってくると患者が増加する傾向にあります。
38	よい	サービス業(対個人)	0名～5名	福岡地区	運送業者様のディーラー入庫修理の部品請求が高額な為に問い合わせが増え新規契約を頂きました、専門のラジエーター、コンデンサー等の熱交換器以外に、EGRやDPFの分解洗浄の仕事の増加
39	よい	サービス業(対個人)	0名～5名	筑豊地区	売上に関しては同年に対し昨年は悪かった。固定費が下がった分利益が出た。
40	よい	サービス業(対個人)	6名～10名	県南地区	新規事業始動
41	よい	サービス業(対個人)	21名～30名	福岡地区	家事代行業ですので、在宅時間を充実させたい方が増えた為だと思います。
42	よい	サービス業(対個人)	21名～30名	福岡地区	コロナの影響で増えた。
43	よい	サービス業(対個人)	51名～100名	福岡県外	コロナ禍の中で夏の旅行シーズン等に、日本全体自粛ムードの中、予約が少なくなり、GOTOトラベルで10月からお客様の回復の道筋が立ったと思いきや、年度末が不透明になったのが影響していると思われる。
44	よい	サービス業(対個人)	100名以上	北九州地区	コロナウィルス感染症の流行による利用控えに伴う新規顧客の減少があるも、感染症

					流行に関わらず必要性のある業種の為、前年対比ではほぼ横ばいで推移している。
45	普通	製造業(生産財)	0名～5名	福岡地区	コロナで既存のお客様の仕事が減り、コロナ対策の仕事が増えた。
46	普通	製造業(生産財)	21名～30名	県南地区	コロナの影響で売上、利益が若干減毎年の継続した新規開拓で新規取引先は増加
47	普通	製造業(生産財)	51名～100名	県南地区	インテックス大阪での関西機械要素技術展に「もったいない、再生できるのに」「SDGs」をテーマに出展し、関西の中堅・中小企業からの新規案件獲得となった。
48	普通	製造業(消費財)	6名～10名	筑豊地区	ない
49	普通	製造業(消費財)	11名～20名	福岡地区	コロナ禍前から戦略をたてて実行した。
50	普通	製造業(消費財)	21名～30名	福岡地区	新規案件がない。得意先まわりの新規が取れていない。
51	普通	製造業(消費財)	31名～50名	県南地区	コロナによる経済の減退。
52	普通	製造業(消費財)	51名～100名	福岡地区	既存ユーザーの低迷及び新規獲得増
53	普通	建設業(建築)	0名～5名	福岡地区	工事量の増加
54	普通	建設業(建築)	6名～10名	福岡地区	春から夏にかけて営業活動が停滞していた。
55	普通	建設業(建築)	6名～10名	北九州地区	通常通り
56	普通	建設業(建築)	11名～20名	福岡地区	コロナで保留延期物件が動いた
57	普通	建設業(建築)	21名～30名	福岡地区	コロナの影響
58	普通	建設業(建築)	21名～30名	北九州地区	春の繁忙期の売上が最低に落ちたものが、少しずつ時期をずらしてもちなおしている状況である
59	普通	建設業(土木)	11名～20名	福岡地区	例年の年度末に向けての発注からの受注。
60	普通	建設業(土木)	11名～20名	福岡地区	通年より発注が遅れているが営業等を強化して前年レベルまで何とか到達しています。
61	普通	建設業(土木)	21名～30名	福岡地区	現在のところコロナの影響はあまりない。
62	普通	建設業(設備)	0名～5名	福岡地区	例年通り
63	普通	建設業(設備)	0名～5名	福岡地区	安定した仕事の受注。
64	普通	建設業(設備)	6名～10名	福岡地区	マイペース。
65	普通	建設業(設備)	51名～100名	福岡地区	土木工事については今のところコロナの影響を受けていない。
66	普通	商業・流通業	0名～5名	福岡地区	コロナの影響で思うように営業活動が出来ない
67	普通	商業・流通業	0名～5名	福岡地区	全社の努力でコロナの影響を最低限で抑えられた。
68	普通	商業・流通業	6名～10名	北九州地区	コロナの関係で売り上げは少し減少しているが、経費が削減されて利益は変わらない。
69	普通	商業・流通業	6名～10名	北九州地区	コロナの影響での売り上げ減少ではなく、去年は特需があり急激な売り上げ増があったのが要因

70	普通	商業・流通業	6名～10名	県南地区	12月が繁忙期のため。
71	普通	商業・流通業	11名～20名	福岡地区	10月より幾分か商品の動きが出てきたが、例年のような受注までいかない。建築現場の着工の遅れなど <b>コロナ</b> での影響下と思われる。今年は客先主催の展示即売会など中止になった影響もある。
72	普通	商業・流通業	11名～20名	福岡地区	不明
73	普通	商業・流通業	11名～20名	筑豊地区	理念の見直しから始め、ビジョンについてもう一度スタッフと話し合い、中期計画を見直したので、 <b>コロナ</b> による売り上げ減少を止められたと思います。
74	普通	商業・流通業	31名～50名	福岡地区	10月11月は昨年と変わらないが、12月は昨年の方が売上・利益共に多かったため。
75	普通	商業・流通業	31名～50名	北九州地区	自動車用燃料(ガソリン・軽油)の需要回復のため。
76	普通	商業・流通業	100名以上	福岡地区	<b>コロナ</b> による商談延伸・消滅
77	普通	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	冬場民需の停滞を見越して、官公需の仕事の受注をおこなった。
78	普通	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	需要の停滞
79	普通	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	わかりません。
80	普通	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	<b>コロナ</b> 第2波が落ち着きを持ち、案件が動き始めた。会食等の経費が減った。(自粛のため)
81	普通	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	助成金手続きの受注。
82	普通	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	前年11月に独立開業しているため
83	普通	サービス業(対事業所)	6名～10名	福岡地区	検査業務が中心なので、例年とあまり変わりません。
84	普通	サービス業(対事業所)	6名～10名	福岡地区	<b>コロナ</b> の影響もありオフィス需要が二極化しているながらも問い合わせは平均的
85	普通	サービス業(対事業所)	11名～20名	福岡地区	すでに契約を締結している案件が多数ある為
86	普通	サービス業(対事業所)	11名～20名	県南地区	新型 <b>コロナ</b> ウイルスの影響はあまり受けていない。
87	普通	サービス業(対事業所)	11名～20名	福岡県外	売上は減ったが、役員報酬を下げたので、利益が出た。
88	普通	サービス業(対事業所)	51名～100名	福岡地区	営業努力
89	普通	サービス業(対事業所)	51名～100名	福岡県外	<b>コロナ</b> の影響はなく受注・出来高を確保できている。
90	普通	サービス業(対事業所)	100名以上	福岡地区	新型 <b>コロナ</b> の影響で予算がつかなかった。
91	普通	サービス業(対事業所)	100名以上	県南地区	新型 <b>コロナ</b> ウイルス感染拡大の伴う契約の解除、および契約の見直しによる作業の延期など
92	普通	サービス業(対個人)	0名～5名	福岡地区	大きな変化はない
93	普通	サービス業(対個人)	6名～10名	福岡地区	HPを開設した事と紹介が増えた。
94	普通	サービス業(対個人)	6名～10名	福岡地区	障害者ニーズに変化がなかったこと。

95	普通	サービス業(対個人)	6名~10名	福岡地区	コロナの影響もあるが、競合が増えた。
96	普通	サービス業(対個人)	11名~20名	福岡地区	コロナウイルスによる予約の減少。
97	普通	サービス業(対個人)	21名~30名	福岡地区	コロナの影響
98	普通	サービス業(対個人)	31名~50名	福岡地区	人材不足やコロナによる。
99	普通	サービス業(対個人)	31名~50名	福岡地区	コロナの影響
100	普通	サービス業(対個人)	31名~50名	北九州地区	コロナウイルスの影響により、外出の自粛が続いているため。
101	悪い	製造業(生産財)	0名~5名	県南地区	コロナの影響
102	悪い	製造業(生産財)	6名~10名	福岡地区	おそらくコロナの影響が多少出た形
103	悪い	製造業(生産財)	6名~10名	筑豊地区	7月から9月までの売り上げがあまりにも悪すぎたので、10月から12月までは昨年に比べ悪いけれど、少しは回復しているため、このような回答になりました。
104	悪い	製造業(生産財)	6名~10名	県南地区	去年のような特需が無かったため。
105	悪い	製造業(生産財)	21名~30名	筑豊地区	製鉄業界の低迷。
106	悪い	製造業(生産財)	21名~30名	県南地区	公共工事の遅れや役所からの未発注が出ている。民間需要は引合件数が少ない。
107	悪い	製造業(生産財)	21名~30名	県南地区	もともと大きな建築計画があった分は、予定通り受注できているが、コロナの影響で遅延したり中止になったりする中規模以下の物件は保留か中止になっているので、全体的に30%程度減少した。
108	悪い	製造業(生産財)	51名~100名	福岡地区	得意先の動きが低調、得意先訪問が充分できない。
109	悪い	製造業(生産財)	51名~100名	福岡地区	コロナの影響と思われる物件減少による価格競争で利幅が減少した。
110	悪い	製造業(生産財)	51名~100名	北九州地区	コロナで消費が低迷したため
111	悪い	製造業(消費財)	0名~5名	福岡地区	コロナによる延期等、中止等。
112	悪い	製造業(消費財)	0名~5名	福岡地区	世の中全体が止まっている。
113	悪い	製造業(消費財)	6名~10名	福岡地区	新型コロナによる取引先の減少。
114	悪い	製造業(消費財)	6名~10名	福岡県外	コロナ
115	悪い	製造業(消費財)	11名~20名	福岡地区	新型コロナウイルス感染症の感染拡大
116	悪い	製造業(消費財)	21名~30名	福岡地区	コロナの影響
117	悪い	製造業(消費財)	31名~50名	筑豊地区	大手取引先の販売終了
118	悪い	建設業(建築)	0名~5名	福岡地区	エンド向けの金融機関の融資環境が悪化
119	悪い	建設業(建築)	0名~5名	福岡地区	コロナ
120	悪い	建設業(建築)	11名~20名	福岡地区	今年前半期に見られた着工延期や凍結による受注案件の不足
121	悪い	建設業(建築)	11名~20名	福岡地区	コロナ感染症の為に

122	悪い	建設業(建築)	11名~20名	福岡地区	前年が好調だったが、今期は <b>コロナ</b> による影響が出始めたから。
123	悪い	建設業(設備)	6名~10名	福岡地区	<b>コロナ</b> 禍が影響しています
124	悪い	建設業(設備)	21名~30名	福岡地区	<b>コロナ</b> が原因。
125	悪い	建設業(設備)	21名~30名	県南地区	新築工場の現場が少ないため
126	悪い	商業・流通業	0名~5名	福岡地区	新型 <b>コロナ</b> の影響
127	悪い	商業・流通業	0名~5名	県南地区	同業者による競争と <b>コロナ</b> の影響でお客様からの受注が減少しているため
128	悪い	商業・流通業	0名~5名	県南地区	現状の景気動向に同化している為
129	悪い	商業・流通業	6名~10名	福岡地区	建築物の減少
130	悪い	商業・流通業	6名~10名	福岡地区	<b>コロナ</b> によりお客様出荷減による
131	悪い	商業・流通業	11名~20名	北九州地区	製造業への設備投資減
132	悪い	商業・流通業	31名~50名	筑豊地区	<b>コロナ</b> の影響。
133	悪い	商業・流通業	51名~100名	福岡地区	<b>コロナ</b> により取引先の不振による売り上げの減少。
134	悪い	商業・流通業	51名~100名	筑豊地区	<b>コロナ</b> 禍による受注減。
135	悪い	商業・流通業	100名以上	福岡地区	4~5月の最悪期から持ち直しはあるが、 <b>コロナ</b> ウイルスの影響で業績は不安定に推移している。
136	悪い	サービス業(対事業所)	0名~5名	福岡地区	営業活動低下。
137	悪い	サービス業(対事業所)	0名~5名	福岡地区	<b>コロナ</b> 及び鳥インフルの影響で、需要が再停滞しはじめた。10月に復活の兆しがあったが、11月中旬以降年内は軒のみキャンセルになっている。
138	悪い	サービス業(対事業所)	0名~5名	福岡地区	<b>コロナ</b> 危機下における需要の減少、変化。
139	悪い	サービス業(対事業所)	0名~5名	福岡地区	<b>コロナ</b> の影響
140	悪い	サービス業(対事業所)	0名~5名	福岡地区	海外企業様との業務展開が出来ない為。
141	悪い	サービス業(対事業所)	0名~5名	福岡地区	主要客先である福岡市の発注が減っている。
142	悪い	サービス業(対事業所)	0名~5名	福岡地区	<b>コロナ</b> 渦において人に会う、という新規営業が難しくなったため。
143	悪い	サービス業(対事業所)	11名~20名	福岡地区	<b>コロナ</b> ウイルスによる旅行関連抑制
144	悪い	サービス業(対事業所)	11名~20名	福岡地区	顧客の投資控えの影響。
145	悪い	サービス業(対事業所)	11名~20名	北九州地区	<b>コロナ</b> で営業が制限されています。
146	悪い	サービス業(対事業所)	11名~20名	県南地区	景気後退と中小企業数の減少
147	悪い	サービス業(対事業所)	31名~50名	福岡地区	<b>コロナ</b> の影響で取引先の業績が悪化したため
148	悪い	サービス業(対個人)	0名~5名	福岡地区	<b>コロナ</b> の増加による、忘年会などの予約のキャンセルが多く。自粛される方が増えた為。

149	悪い	サービス業(対個人)	0名～5名	福岡地区	全体的に経済が冷え込み、活気がない。
150	悪い	サービス業(対個人)	0名～5名	筑豊地区	市場の動きが鈍くなった
151	悪い	サービス業(対個人)	0名～5名	県南地区	コロナで催事中止と集客激減…
152	悪い	サービス業(対個人)	6名～10名	福岡地区	活動量(個人宅や団体訪問)の減少
153	悪い	サービス業(対個人)	6名～10名	筑豊地区	コロナの影響
154	悪い	サービス業(対個人)	11名～20名	筑豊地区	前年は消費税増税直後で悪かった
155	悪い	サービス業(対個人)	21名～30名	福岡地区	コロナウイルスの影響が続いている
156	非常に悪い	製造業(生産財)	11名～20名	県南地区	コロナ禍により以前より定期的に受注を受けていた製品の注文が減少。代替手段として飛沫防止衝立やPCR検査ブースを売るも減少に追いつかず
157	非常に悪い	製造業(生産財)	21名～30名	福岡地区	新型コロナの影響による設備投資に関連する民需の激減、官需に関する入札延期による需要落ち込みに合わせ、営業活動の自粛も影響している。
158	非常に悪い	製造業(消費財)	11名～20名	北九州地区	アパレル需要が減っているため。
159	非常に悪い	製造業(消費財)	21名～30名	県南地区	コロナ温暖化による豊作
160	非常に悪い	商業・流通業	100名以上	福岡地区	新型コロナウイルス第3波による影響。
161	非常に悪い	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	コロナの影響
162	非常に悪い	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	コロナによる販売減少。
163	非常に悪い	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	コロナによる買い控えからの、法人需要減
164	非常に悪い	サービス業(対事業所)	11名～20名	福岡地区	コロナ禍で求人する企業が半減近くまで落ち込んだ。
165	非常に悪い	サービス業(対個人)	6名～10名	福岡地区	コロナ
166	非常に悪い	サービス業(対個人)	11名～20名	福岡地区	コロナの影響
167	非常に悪い	サービス業(対個人)	31名～50名	北九州地区	コロナで客予約、宴会なし。
168	非常に悪い	サービス業(対個人)	51名～100名	北九州地区	コロナによる不要不急圧力

(イ) 次期景況理由

	10.次期業況予想	5.今期景況判断	1.業種	3.本社所在地	11.次期予想理由
1	非常によくなる	非常に良い	製造業(生産財)	北九州地区	中国の新車の伸び、燃料電池車が大きな伸び率を示している。新車の販売をベースに日本製鉄等の鋼材需要の持ち直しの動きを見せている。
2	非常によくなる	非常に良い	サービス業(対個人)	県南地区	新店舗の売上増
3	非常によくなる	普通	建設業(設備)	福岡地区	竣工現場があるから
4	よくなる	非常に良い	サービス業(対事業所)	福岡地区	年度末に向けて今の受注が残るため。
5	よくなる	よい	建設業(建築)	福岡地区	予定物件が始動。
6	よくなる	よい	建設業(設備)	福岡地区	公共事業完成に伴う収益増
7	よくなる	よい	建設業(設備)	北九州地区	質問9と同じ。
8	よくなる	よい	建設業(設備)	福岡県外	リモートワークの需要増
9	よくなる	よい	商業・流通業	福岡地区	現在と同じ状況が続く。
10	よくなる	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	インターネット関連の案件増が見込まれるため
11	よくなる	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	お客様からの紹介が増えてきているから
12	よくなる	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	質問9と同様
13	よくなる	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	社員の経営意識が向上した、一丸体制が整備されつつある。
14	よくなる	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	新規事業
15	よくなる	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	新規事業が軌道になってきているため
16	よくなる	よい	サービス業(対個人)	福岡地区	需要の増加
17	よくなる	よい	サービス業(対個人)	県南地区	人員を増やす予定新規事業参入予定
18	よくなる	普通	製造業(生産財)	筑豊地区	業界の動向が良いから。
19	よくなる	普通	建設業(建築)	福岡地区	完工物件が増えるから。
20	よくなる	普通	建設業(土木)	福岡地区	例年とおおり。
21	よくなる	普通	商業・流通業	福岡地区	企業努力で上向く予定。
22	よくなる	普通	商業・流通業	福岡地区	新規案件が成約予定
23	よくなる	普通	商業・流通業	福岡地区	年度末需要。
24	よくなる	普通	商業・流通業	筑豊地区	9で答えたように、現代会で前年同月比と同じになった事と、来月からは社員1名パート1名と雇い入れ、全社一丸となり新規事業に取り組む環境が整ってきているから。
25	よくなる	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	9、の理由による。
26	よくなる	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	営業努力
27	よくなる	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	繁忙期に入るため

28	よくなる	普通	サービス業(対個人)	福岡地区	景気はしばらく低迷するので車の使用量は長くなると予測、露子社も売れる。
29	よくなる	普通	サービス業(対個人)	福岡地区	色々な対策を打ってるので
30	よくなる	普通	サービス業(対個人)	福岡地区	売上の増加
31	よくなる	普通	サービス業(対個人)	北九州地区	今までしていなかった営業活動をしているため。
32	よくなる	悪い	製造業(生産財)	福岡地区	毎年忙しいから
33	よくなる	悪い	建設業(建築)	福岡地区	受注予定の案件がある
34	よくなる	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	見えている受注があるので。
35	よくなる	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	現状提案業務が増えているため。
36	よくなる	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	少し時間はかかっていますが、顧客との接点が戻りつつあるため。
37	よくなる	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	毎年、月々の売上が固定されている
38	よくなる	非常に悪い	製造業(生産財)	福岡地区	受注残案件の減少、見込み案件が少ない。
39	よくなる	非常に悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	営業力強化
40	よくなる	非常に悪い	サービス業(対個人)	福岡地区	井べ bb とが再開されると思います
41	現在と変わらない	非常に良い	サービス業(対事業所)	県南地区	今年も <b>コロナ</b> 禍の中で堅調だったから。
42	現在と変わらない	よい	製造業(生産財)	北九州地区	4月以降から大変厳しくなる。
43	現在と変わらない	よい	製造業(生産財)	県南地区	災害対策に関しては、全国各地で毎年の様に水害による被災続出しておりその対策は、急務で有ると思われる為。
44	現在と変わらない	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	3月までは工事の量は決まっているのが動くので、基本的には忙しく動くと思う。
45	現在と変わらない	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	過去 20 年平均しているので多少の増減は新規でしのいでいる
46	現在と変わらない	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	同じような状況が続く。ただし、今年度まで。
47	現在と変わらない	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	特になし
48	現在と変わらない	よい	サービス業(対事業所)	北九州地区	顧問先の増加も一段落
49	現在と変わらない	よい	サービス業(対事業所)	北九州地区	例年1～3月は公共工事の受注が終わり新規受注がなくなるが、化学プラント関係の受注は変わらない
50	現在と変わらない	よい	サービス業(対個人)	福岡地区	2020 年がご時世の変化が関係ないという結果だったから
51	現在と変わらない	よい	サービス業(対個人)	筑豊地区	<b>コロナ</b> の影響もありそうだが、しっかり広報戦略を練り実行するので、今年と同じくらいの売上を見込む
52	現在と変わらない	よい	サービス業(対個人)	福岡県外	日本全体的に新型コロナウイルスが落ち着かないと、今と変わらない状況がしばらく続くと思われま す。ワクチンも一般の方々には春過ぎと予想されていることもあって・・・
53	現在と変わらない	よい	サービス業(対個人)	福岡地区)	<b>コロナ</b> の流行の度合い次第です。正直よくわかりません。
54	現在と変わらない	普通	製造業(生産財)	県南地区	業況が変化する要素が見当たらない。
55	現在と変わらない	普通	製造業(生産財)	県南地区	前年並みに推移すると予想しており、現在の経済情勢の下では、それで充分である。利単月

					ごとの利益は出ている。
56	現在と変わらない	普通	製造業(消費財)	福岡地区	見通しが立っていない
57	現在と変わらない	普通	製造業(消費財)	福岡地区	今期までは建築関係が推移しているから
58	現在と変わらない	普通	製造業(消費財)	筑豊地区	わからない
59	現在と変わらない	普通	建設業(建築)	福岡地区	改修工事の需要が増えているし対応できる業者が少ない
60	現在と変わらない	普通	建設業(建築)	福岡地区	工事量不変
61	現在と変わらない	普通	建設業(建築)	北九州地区	通常通り
62	現在と変わらない	普通	建設業(土木)	福岡地区	受注済みの為
63	現在と変わらない	普通	建設業(土木)	筑豊地区	新規受注を受け入れられる体制が整っていない。
64	現在と変わらない	普通	建設業(設備)	福岡地区	影響を受けるのは4月以降(新年度)と考えている。
65	現在と変わらない	普通	建設業(設備)	福岡地区	平々凡々、3月まで。
66	現在と変わらない	普通	商業・流通業	福岡地区	コロナの影響が2022年までは続くと思っている。
67	現在と変わらない	普通	商業・流通業	福岡地区	商談は減少しているが、上期延伸案件で前年同等となる見込み
68	現在と変わらない	普通	商業・流通業	福岡地区	通常だと上向きになるが、コロナの影響でそんなに伸びないと予想しているから。
69	現在と変わらない	普通	商業・流通業	北九州地区	需要回復のため。
70	現在と変わらない	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	9と同じ理由
71	現在と変わらない	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	こなせるマンパワーの問題。
72	現在と変わらない	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナが収束していないから。
73	現在と変わらない	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	すでに契約を締結している案件が多数ある為
74	現在と変わらない	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	現在と変わらない売り上げが見込めるため。
75	現在と変わらない	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	新規顧客の増が見込めない。
76	現在と変わらない	普通	サービス業(対事業所)	県南地区	。ワクチンの開発が進んできたので。
77	現在と変わらない	普通	サービス業(対事業所)	福岡県外	受注が出来ているため。
78	現在と変わらない	普通	サービス業(対事業所)	福岡県外	全く読めないから
79	現在と変わらない	普通	サービス業(対個人)	福岡地区	あまり景気に左右されないため。
80	現在と変わらない	普通	サービス業(対個人)	福岡地区	多分来年も変化ないと考える
81	現在と変わらない	悪い	製造業(生産財)	北九州地区	コロナの感染に歯止めがかからないため
82	現在と変わらない	悪い	製造業(生産財)	筑豊地区	良くなるとは言えないから。
83	現在と変わらない	悪い	製造業(生産財)	県南地区	現状大きな変化がない見込みの為。
84	現在と変わらない	悪い	製造業(生産財)	県南地区	良くなる材料が無い
85	現在と変わらない	悪い	製造業(消費財)	福岡地区	動かないので現状か？
86	現在と変わらない	悪い	建設業(建築)	福岡地区	延期された案件が回復しておらず、新規引き合いも少ないため

87	現在と変わらない	悪い	建設業(建築)	福岡地区	来年から始まる工事があるので。
88	現在と変わらない	悪い	建設業(設備)	福岡地区	コロナがまだ続くから。
89	現在と変わらない	悪い	建設業(設備)	県南地区	年度末まで状況が変わらないため
90	現在と変わらない	悪い	商業・流通業	県南地区	今シーズンの状況から判断
91	現在と変わらない	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	2021年度から始まる予定の諸制度について延期ではなく、そのまま実行されるようだから、それらの対応への仕事に戻ってくると考えている。
92	現在と変わらない	悪い	サービス業(対個人)	筑豊地区	コロナによる消費低迷
93	現在と変わらない	悪い	サービス業(対個人)	筑豊地区	対策打ちようがない
94	現在と変わらない	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナ対策の方に予算が費やされているため、公共工事の予算が減っている。
95	現在と変わらない	非常に悪い	製造業(生産財)	筑豊地区	果物農家なので1月～5月は品物がありません。
96	現在と変わらない	非常に悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナの影響が続く限り、改善はしないと見ている。
97	現在と変わらない	非常に悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナの影響は現状維持と考えています。
98	現在と変わらない	-	サービス業(対個人)	福岡地区	オープンキャンパス来場者増
99	悪くなる	よい	建設業(建築)	福岡地区	閑散期
100	悪くなる	よい	建設業(土木)	福岡地区	公共事業の入札は、ほぼ12月で終了するため。
101	悪くなる	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナ
102	悪くなる	よい	サービス業(対事業所)	福岡地区	先の予定がたっていないから。
103	悪くなる	よい	サービス業(対個人)	福岡地区	コロナ禍で、人の行動制限の為、自家用車やバス利用の減少、安全システム装備車輛の増加に伴い事故修理の減少
104	悪くなる	よい	サービス業(対個人)	北九州地区	感染症の流行に関わらず、冬季は業績が落ち込む時期である為
105	悪くなる	普通	製造業(生産財)	福岡地区	今の段階で予定がない
106	悪くなる	普通	製造業(消費財)	福岡地区	受注先が仕事が減少しているから。
107	悪くなる	普通	建設業(建築)	福岡地区	具体的な仕事が決まっていない。
108	悪くなる	普通	建設業(建築)	福岡地区	設備投資の減少およびコロナの影響
109	悪くなる	普通	建設業(建築)	北九州地区	このまま人が動かない状況(転居などが無い)が続けば今年と同じ状況になると判断
110	悪くなる	普通	建設業(建築)	北九州地区	新規の問い合わせの減少
111	悪くなる	普通	建設業(土木)	福岡地区	コロナの収束が長引くと影響が出る可能性が高い。
112	悪くなる	普通	建設業(設備)	福岡地区	仕事が減りそう。
113	悪くなる	普通	商業・流通業	北九州地区	見積量の減少
114	悪くなる	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	四半期先の案件は減少傾向年末年始の減少は例年通りだろうと思われる
115	悪くなる	普通	サービス業(対事業所)	福岡地区	新型コロナの影響で厳しくなる
116	悪くなる	普通	サービス業(対事業所)	県南地区	新規案件の不足及び契約の解除

117	悪くなる	普通	サービス業(対個人)	福岡地区	コロナの影響から患者様の来院減となる。
118	悪くなる	普通	サービス業(対個人)	福岡地区	今の世の中の流れかな
119	悪くなる	普通	サービス業(対個人)	福岡地区	利用者が減ったため
120	悪くなる	悪い	製造業(生産財)	福岡地区	コロナの影響。全体の徳先の動きは低調。
121	悪くなる	悪い	製造業(生産財)	福岡地区	建築物の減少予想及び客先の受注残の減少
122	悪くなる	悪い	製造業(生産財)	筑豊地区	製鉄業界、低迷。
123	悪くなる	悪い	製造業(生産財)	県南地区	公共工事の遅れや役所からの未発注が出ている。民間需要は引合件数が少ない。
124	悪くなる	悪い	製造業(生産財)	県南地区	先がみえなさすぎる
125	悪くなる	悪い	製造業(生産財)	県南地区	年度末案件が盛り上がり欠けそうである。
126	悪くなる	悪い	製造業(消費財)	福岡地区	いろんな行事が中止になり、その余波。
127	悪くなる	悪い	製造業(消費財)	福岡地区	今までとは違う経済の流れ、やり方が変わる。
128	悪くなる	悪い	製造業(消費財)	福岡地区	新型コロナウイルス感染症の感染拡大
129	悪くなる	悪い	製造業(消費財)	筑豊地区	種まきしていた会社へ積極的なアプローチをかけ、キープ・もしくはよくなるよう全員で動いているため
130	悪くなる	悪い	製造業(消費財)	福岡県外	コロナ
131	悪くなる	悪い	建設業(建築)	福岡地区	コロナ
132	悪くなる	悪い	建設業(建築)	福岡地区	コロナ感染症がおさまらない
133	悪くなる	悪い	建設業(設備)	福岡地区	コロナ禍の影響が続くと思われる。
134	悪くなる	悪い	商業・流通業	福岡地区	コロナウイルス感染拡大の傾向がある。
135	悪くなる	悪い	商業・流通業	福岡地区	コロナが今以上に増加すると、取引会社の製造・出荷に影響する
136	悪くなる	悪い	商業・流通業	福岡地区	コロナが終息するとは思われない。
137	悪くなる	悪い	商業・流通業	福岡地区	コロナの終息が見えないため
138	悪くなる	悪い	商業・流通業	福岡地区	設備投資の減少
139	悪くなる	悪い	商業・流通業	北九州地区	コロナの拡大がおさまらない
140	悪くなる	悪い	商業・流通業	筑豊地区	コロナ禍の影響がまだ続く。
141	悪くなる	悪い	商業・流通業	筑豊地区	原油価格が上昇した為。
142	悪くなる	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナウイルスの終息がワクチン開発で明るい材料にはあるが、先の予測が出来ない。
143	悪くなる	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナのためテレワークが増えたため。
144	悪くなる	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナの影響
145	悪くなる	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナ危機下における需要の減少、変化。
146	悪くなる	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	既存先での売上高維持が厳しい。
147	悪くなる	悪い	サービス業(対事業所)	北九州地区	コロナの感染が増えてきている。

148	悪くなる	悪い	サービス業(対事業所)	県南地区	長期的な需要減
149	悪くなる	悪い	サービス業(対個人)	福岡地区	コロナ
150	悪くなる	悪い	サービス業(対個人)	福岡地区	コロナウイルスの影響の継続が見込まれるため
151	悪くなる	悪い	サービス業(対個人)	福岡地区	コロナの終息が見えない為。
152	悪くなる	悪い	サービス業(対個人)	福岡地区	契約を解約する案件が出始めている
153	悪くなる	悪い	サービス業(対個人)	筑豊地区	コロナの影響がでると予測します。
154	悪くなる	悪い	サービス業(対個人)	県南地区	和服の小売販売ですが、着て行く所が無いのとコロナで不安材料が多い為。
155	悪くなる	非常に悪い	製造業(消費財)	県南地区	少雨による品不足
156	悪くなる	非常に悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナ拡大により売上減少。
157	悪くなる	非常に悪い	サービス業(対個人)	福岡地区	コロナの影響
158	悪くなる	非常に悪い	サービス業(対個人)	北九州地区	コロナで先が見えない。
159	悪くなる	-	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナの影響で新規受注が減少することが予想される。
160	悪くなる	-	サービス業(対事業所)	福岡地区	コロナ禍による特別かつ一時的な受注が終了したため 7
161	非常に悪くなる	悪い	製造業(生産財)	県南地区	商業施設の建築計画などはコロナ禍の影響が出た後に事業計画となるので、コロナ禍のあとの計画は大規模な案件もほぼゼロになるであろう。
162	非常に悪くなる	悪い	製造業(消費財)	福岡地区	感染者増で更に悪化。
163	非常に悪くなる	非常に悪い	製造業(生産財)	県南地区	コロナ禍の冬期の拡大の為、更に需要減が予想でき、衝立の材料も供給が追いつかず売上減をカバーしきれないと予想している。
164	非常に悪くなる	非常に悪い	製造業(消費財)	北九州地区	コロナの収束が見通しが立っていない、出かける機会も少なくなり、メインの購買層(60代～)の洋服ニーズが大幅に減少しているため。
165	非常に悪くなる	非常に悪い	商業・流通業	福岡地区	新型コロナウイルスの収束が見通せないため。
166	非常に悪くなる	非常に悪い	サービス業(対個人)	北九州地区	コロナによる不要不急圧力

(ウ) 金融機関への意見や要望

5.今期景況判断	1.業種	2.従業員数	3.本社所在地	19.金融機関の資金繰り支援や経営改善支援などについて意見や要望	
1	-	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	コロナ事業資金、セフティーネット融資の継続を
2	よい	製造業(生産財)	100名以上	北九州地区	融資金利が安いので問題ありません。
3	よい	建設業(建築)	31名～50名	福岡地区	金利無し
4	よい	サービス業(対事業所)	51名～100名	福岡地区	特にない
5	よい	サービス業(対事業所)	100名以上	北九州地区	通常融資は保証協会を使用しないが、制度融資であったので法相協会を利用したが、保証料が高いと感じた。通常は経営者保証を取られていないのですが、保証協会は、外すのに割増保証料を取られた。
6	よい	サービス業(対個人)	21名～30名	福岡地区	借りる必要がありません
7	よい	サービス業(対個人)	31名～50名	筑豊地区	利息の優遇を受けることになっても、返済が厳しい状況であれば返済が始まったときに大きな足かせになることを数字で把握できるようにシミュレーションする場が必要と感じる。
8	悪い	製造業(生産財)	11名～20名	県南地区	永久劣後ローンが必要
9	悪い	製造業(生産財)	21名～30名	県南地区	保証人なし、無金利の融資支援は、来年以降に必要な。今年で打ち切りと言っているが、いま念のために借りている融資を使い始めたり底を尽きるのは来年以降であろう。
10	悪い	製造業(消費財)	0名～5名	福岡地区	同友会会員会費も値下げしてくれませんか？
11	悪い	建設業(設備)	6名～10名	福岡地区	コロナ禍の影響次第です
12	悪い	商業・流通業	100名以上	福岡地区	コロナ終息が見えず、新たな資金需要が想定される。一般の融資ではなく資本性(劣後・アイブリッド)の対応を求める。
13	悪い	サービス業(対事業所)	11名～20名	北九州地区	この借入れが、劣後ローンに変わって欲しい。
14	悪い	サービス業(対事業所)	11名～20名	県南地区	プロパー融資に踏み切れない。目利き力がない。
15	悪い	サービス業(対個人)	6名～10名	福岡地区	税金の支払いや雇用に関する支払い(健康保険等)に猶予が設けられると助かります
16	悪い	サービス業(対個人)	6名～10名	筑豊地区	経営改善支援などの内容を知らない
17	非常に悪い	製造業(生産財)	11名～20名	県南地区	永久劣後ローンが決まると今の国がすすめている融資よりは良いと思っております
18	非常に悪い	サービス業(対事業所)	11名～20名	福岡地区	特にありません。
19	非常に良い	サービス業(対事業所)	100名以上	福岡地区	融資を受ける際に、金融機関から、返済の据え置きを進められたが、融資先企業の状況をもっと見てほしい。通常の長期や短期融資では、今後厳しくなる企業が多くなると思うので、資本性ローンをもっと利用のしやすい制度にする必要があると思います。
20	普通	製造業(消費財)	6名～10名	筑豊地区	なし
21	普通	製造業(消費財)	51名～100名	福岡地区	特に無し

22	普通	建設業(建築)	6名～10名	北九州地区	なし
23	普通	建設業(建築)	11名～20名	福岡地区	景気復活に積極的に事業融資を行ってほしい
24	普通	建設業(土木)	11名～20名	福岡地区	コロナ対策に使用しない融資が多く行われその利子等を税金で払うのは、おかしいので融資したお金の使い方まで確認していただきたい。
25	普通	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	14、について！今月に申請したばかりで分からないので、とりあえず、1、にしています(取消が利かないため)
26	普通	サービス業(対事業所)	0名～5名	福岡地区	とくにない